

ヤシャゲンゴロウ

ヤシャゲンゴロウについて

奥野 宏さん(今庄)

ヤシャゲンゴロウは、メスジゲンゴロウの一種とされていましたが、昭和59年佐藤正孝名古屋女子大学名誉教授により独立の別種になりました。

メスジゲンゴロウは富山県から北海道にかけて生息が見られますが、ヤシャゲンゴロウは現在、夜叉ヶ池という限られた閉鎖的な場所でのみ生息が確認されています。このゲンゴロウには永い時代を経て、周辺環境条件に適応して生存してきた進化の歴史が刻まれた『生きた化石』と考えられています。

ヤシャゲンゴロウの幼虫期の生活場所は、主に池の周辺で産卵・ふ化・マユの形成が行われるため、池周辺の自然環境を保つことがヤシャゲンゴロウにとって生存維持に大変重要です。

しかし、近年の登山ブームで人々の出入りが多くなり、池の周辺を散策したりトイレの問題など、ヤシャゲンゴロウのこの生態を知らない人々により、ヤシャゲンゴロウにとって重要な場所が被害を受けてしまうことが最も心配されてきています。

まずは、夜叉ヶ池とヤシャゲンゴロウのことを皆さんによく理解してもらい、池周辺の環境保全に関心を持っていただき、この夜叉ヶ池が人と生物の共存・共生のできるモデル地域となることを願っています。



ヤシャゲンゴロウ
ゲンゴロウ科メスジゲンゴロウ属に属する体長15〜16mmの水生昆虫。体色は汗黄褐色、頭部のV字型紋前胸背板

周辺の帯紋等があります。清澄な地で汚水が流入せず、低温であることが生息の条件で、全国でもこの池のみの生息が確認されている生物地理学上極めて貴重な種。飛ぶ姿は確認されていません。餌はミジンコ等の小動物で、5月下旬から7月上旬が産卵から羽化の期間で、特に繁殖に関する大事な時期とされています。

と夜叉ヶ池



▲夜叉ヶ池全景 池には水を満々とたたえ、ブナの原始林の中に静かに佇む (撮影：ニコウキスゲの咲く6月頃)

夜叉ヶ池は福井県と岐阜県の県境に接し、南に三国岳、北に三周ヶ岳の稜線に挟まれた鞍部に位置しています。この夜叉ヶ池には、平成8年、国内希少野生動物種に指定されたヤシャゲンゴロウが生息しています。ヤシャゲンゴロウは、この地でのみ生息する絶滅危惧種です。4月26日には福井森林管理署による「ヤシャゲンゴロウの保全に関する専門委員会」が開かれ、将来の増殖事業を視野に入れて生態調査に乗り出すことが決められました。

夜叉ヶ池

夜叉ヶ池の標高は1099m。池の周囲約230m、最深深は約8m、東西南北約75mのほぼ円形の小さな池で、周囲はブナ等に覆われ、鏡のような静寂なたたずまいは、神秘的で幻想的な風景をかもし出しています。

この池は流入流出の水系がないことが特徴で、周辺斜面の地表や地中から自然流入する雨水や伏流水、湖面からの蒸発や地中への浸透で消失する湖水とのバランスで水位が保たれています。周辺の森林もまた、池の水を保つ水源の役割をしています。

年平均気温は8℃、年間降水量3千mmの多雨地帯で、その3分の1は冬期の3m余りの降雪による融雪水です。これらの降水が夜叉ヶ池の水位を保つこととなります。

夜叉ヶ池の伝説

夜叉龍神や雨乞いの伝説などが言い伝えられ、文豪泉鏡花がこの池を取り上げ、神秘的な龍神伝説を織り込んだ戯曲「夜叉ヶ池」も発表されています。

山開き 6月5日(日)

毎年6月の第1週日曜日に行われている夜叉ヶ池山開き。今年は次の日程で行われます。

この山開きは、登山の安全祈願と水の恵み、河川の氾濫を抑えることなどが祈願され、毎年多くの登山愛好家や地元の人たちが参加しています。

安全祈願祭 午前8時10分
登山口で夜叉太鼓奉納・吟舞奉納・神事

山頂祭 正午

送迎バス

行き	
住民センター前	7時55分
JR今庄駅前発	8時00分
//	9時35分
帰り	
登山口前発	15時30分

問合せ

今庄総合事務所	☎45・8002
今庄観光協会	☎45・0074
商工観光課	☎47・8002

夜叉ヶ池パトロールボランティア活動

4月24日、今庄総合事務所が開かれた、ヤシャゲンゴロウの保護や自然環境保全を呼びかける「夜叉ヶ池パトロール員の会」の発足式に、約30人が参加しました。発足式では、川崎正俊会長(台波)が「ヤシャゲンゴロウの個体数を増やせるよう、力を合わせて活動していきましょう」とあいさつ。パトロール隊の役割の説明や日程調整のあと、夜叉ヶ池の登山口から1キロほど登り、山開きに向けて橋や道の状態などを確認しました。隊員らは11月までの間、登山者に山でのマナーや池内に生息する生物の捕獲禁止を呼びかけていきます。



夜叉ヶ池でのマナー

- 1 池の水質汚染につながる行為の禁止
- 2 植生の保護(歩道以外の立ち入り禁止)
- 3 ゲンゴロウや池内に生息する生物の捕獲禁止
- 4 火気取り扱い注意
- 5 集水区域内でのトイレの禁止

おねがい

貴重なヤシャゲンゴロウと生息する夜叉ヶ池。知らずに立ち入ると、大切な環境を壊したり、生物を絶滅の危機に追い込んだりと人為的被害をもたらしかねません。

みんなで自然保護に努力し、ヤシャゲンゴロウの保護や夜叉ヶ池の自然環境保全に努めていきましょう。